

『好東西、好東西』

(=ハオドンシー、ハオドンシー)

「ハオドンシー」とは中国の言葉で
「良いもの、いい商品」のことを意味します。



張一元 創業1900年
(チャウイチゲン)
北京老舗の茶店



本物の茶だけをお客様へというひたむきな姿勢は、百年間変わることのない伝統。1900年「張玉元」の名で開業され、1906年「一元復始、万象更新(全てのことは一から始まる)」の考え方から「張一元」と改名された。張一元のジャスミン茶の制作技術は、国家無形文化遺産に認定され、上海万博10大名茶にも入選し、国連館専用茶にも指定された。



榮寶齋 創業1672年
(エイホウサイ)
書道・木版画



「木版水印(木版画印刷)」は、北京の老舗「榮寶齋」が誇る中国の伝統的な木版画技術。小さな便箋から大きな絵巻にいたるまで、また近代的な書画から古代の名画まで、何でもそつくりそのままに複刻し、印刷することができる。「木版水印」は「最高の復刻作品」とも呼ばれ、2006年には國家級無形文化遺産に認定された。浅田次郎の小説にも登場する北京を代表する老舗である。



六必居 創業1530年
(ロクヒツキョウ)
老舗漬物店

六必居は山西省臨汾出身の趙存仁、存義兄弟が明代嘉靖9年(1530年)に開いた店。漬物が良く売れたので、その後専門に漬物を売るようになった。六必居には12種類の伝統的商品がある。これらは、色鮮やかで、味も濃厚、香りも歯ごたえも良く、塩加減もちょうどよい。



内聯昇 創業1853年
(ナインショウ)
北京老舗の布靴店



千層底布靴の製作工芸は伝統的な手作業のやり方を踏襲し、厳選された綿や麻、ウール、ラシャなどの天然素材を使う。2008年6月、内聯昇の千層底(布を何十枚重ねて細かく刺し縫いをした厚手の靴底)の布靴製作技術は中国国家クラスの無形文化遺産リストに登録された。周恩来、ジャッキーチェン、チャンイーモー、坂東玉三郎などが愛用している。



同仁堂 創業1669年
(ドウジンドウ)
中国漢方業界の老舗ブランド



中国漢方を代表する老舗である同仁堂は、1669年に創立され、1723年には宮廷御用薬商となり、皇室に出入りする特権を与えられ、188年の長きにわたり、八代にわたる歴代の皇帝に仕えた。病院も持ち、中医の代表的な存在である。今回は、効能別の足湯浴剤を販売する。



稻香村 創業1895年
(イナカムラ)
南方菓子の老舗



1895年、菓子の専門店として前門に誕生した稻香村。もち米で作られた、あんの入った茹で団子「元宵」など、当時の北京では馴染みが薄かった南方の菓子を初めて北京に紹介し、南方食品販売店として栄えてきた。店内には月餅などの中国伝統のお菓子から、クッキーやチョコレートに至るまで、約500種類におよぶ菓子類が販売されている。



盛錫福 創業1911年
(セイシャクフ)
帽子専門店



商売繁盛の「盛」、創設者の劉錫三氏の「錫」、縁起をかつぐ「福」。これらから名付けられた盛錫福の歴史は、1911年天津から始まった。街の小さな帽子店だった盛錫福は、徹底した品質管理から、多くの人々の支持を得た。過去にも孫文・宋慶齡など歴史的な著名人のオーダーメイドにも対応した。現在は北京にも店舗を構えるが天津の老舗である。



謙祥益 創業1830年
(ケンショウエキ)
北京で最も古い老舗絹織物店



謙祥益は、北京市天安門広場から来る前門の商店街入り口の右側にある。新しい時代にマッチしたデザインは、若者にも支持され、店内は常に賑わっている。チャイナドレス、スカーフ、下着、寝具等のシルク製品を扱っている。ここを訪れる各国の大使夫人も多い。創立者は孟子の子孫といわれている。



百花 創業1919年
(ヒャッカ)
蜂蜜、蜂蜜日化製品取り扱い店



北京百花蜂产品科技发展有限公司。中華老字号認定の老舗。「百花」の蜂蜜として、世界的に有名な中国企業である。蜂蜜、蜂巢、ロイヤルゼリー、蜂花粉、ハンドクリームなど様々な製品を製造している。多くの製品は、デパートなどで販売されている。